

令和5年 第1回
小林市教育委員会
定例会

会 議 録

令和5年1月18日(水)

令和5年 第1回教育委員会定例会 会議録

- 1 日時 令和5年1月18日(水) 午後3時30分～
- 2 場所 小林市役所 2階 第1会議室
- 3 出席委員 中屋敷史生 大部菌智子 槇光子 園田貞哉
- 4 参与職員 日高智子 園田恵津子 根井清 久保田恭史 松元公孝 富永新光
小久保圭子
(調製職員) 今西 敦子

5 説明職員

6 会議内容

開会 15:30

中屋敷教育長 ただいまより、令和5年1月11日付小林市教育委員会告示第1号で招集されました令和5年第1回小林市教育委員会定例会を開催したいと思います。それでは、議事に入ります。報告が2件あります。

報告第1号 定期監査(前期)の結果について、説明をお願いします。

日高教育部長 それでは報告第1号 定期監査の結果について、報告いたします。

2ページからになります。定期監査の結果報告概要等を添付しております。地方自治法に基づきまして、定期監査を毎年実施していただいております。教育部につきましましては、令和4年9月20日から令和4年12月15日までの間で、学校以外の教育部すべての各課、出先等を監査していただきました。主な着眼点につきましましては3ページにありますとおり、収入事務、支出事務、契約事務が関係法令に基づいて適正に処理されているか、また、公金及び準公金の管理や情報セキュリティ対策が適正に行われているかなどを見ていただいております。

教育部の指摘事項が6ページから載っております。具体的には申し上げませんが、社会教育課、野尻幼稚園以外はそれぞれ数件の指摘がございました。指摘のうち、命令を受けていないもの、それから決裁や、押印漏れが多数見受けられたところでは、これらについては、確認不足により発生したものと考えております。ただ、特に大きな問題となる事項はございませんでしたけれども、もちろんあってはならないことですので、今回

の指摘事項はすべて改善を図りまして、今後同じ指摘を繰り返すことのないよう、気を引き締めて業務を遂行して参りたいと考えております。以上報告いたします。

中屋敷教育長 お聞きのとおりですが、何かご質問等ありませんでしょうか。

槇委員 須木分室の部分で、不適切な訂正、砂消しゴムとありますが、砂消しゴムの使用は認められている事務処理ですか。

富永須木分室長 砂消しゴムでの訂正はできませんので、指摘されました。スクールバス運転手が事務になれていないことから発生したものです。

槇委員 ほかの部署でも同じ指摘があるようです。このあたりは全体的にきちんとしていただきたいと思います。

大部菌教育長職務代理者 特に気になった指摘が2か所ありました。学校教育課の「委託料の支出事務において、支出負担行為の時期が3か月遅延していた」と、スポーツ振興課の「調定の時期が遅延していた」です。公金の支出については厳正確実な処理が求められますので、時期に遅れないように処理していただきたいと思います。

園田学校教育課長 学校教育課におきまして、調定、支出負担行為の処理が遅れていました。これについては、収入支出の時期が決まった時点で処理しないといけないものですので、今後、遅れることがないように徹底していききたいと思います。

松元スポーツ振興課長 スポーツ振興課も同様に調定の時期が遅延していました。これもこれから改善を図っていききたいと思います。

中屋敷教育長 よろしいですか。(はい)

それでは、報告第2号 令和5年二十歳を祝うつどいについて、説明をお願いします。

久保田社会教育課長 報告第2号 令和5年二十歳を祝うつどいについて、ご報告を申し上げます。

1月5日はお忙しい中にご臨席賜りまして、委員におかれましては本当にありがとうございました。大変盛大で厳粛に挙行できたと喜んでいところでございます。

では資料の10ページをお願いいたします。

今回の二十歳を祝うつどいにつきましては、対象者 453 名、当日の参加者が、事前登録制をとりまして 326 名の登録があり、実際当日参加していただいた方が 309 名で、事前登録者の出席率は 94.7% と非常に高い出席をいただいております。また今回につきましては、ご家族も人数制限をかけずにご列席いただく形をとって、179 名にご列席いただいたところでございます。

終わった後に成人者にアンケートを実施させていただいております。

309 名の参加に対して 222 名、回収率 71.8% でした。非常に高い回収率で、アンケートへのご協力もいただいたところでございます。内容等につきましても、大半の方から「非常に良かった」と好評をいただいているところでございます。

また、当日は受付の混乱を避けるために、成人者とご家族の受付場所を 2 か所に分けて受付したことで、スムーズに受付業務ができたと考えておりますので次年度以降も継続したいと考えております。

反省点としましては、実行委員会の立ち上げについて、7 月から広報等を活用してお声掛けしましたが、なかなか募集がうまくいかずに、実際に動き出したのが 10 月半ばからでした。2 か月あまりと短い期間での実行委員会の活動になり、実行委員にもご負担をかけた部分もございました。次年度以降につきましては、その辺りの取組みをもう少し早めにして、より周知ができる方法を検討しながら進めていきたいと考えております。以上で報告を終わります。

中屋敷教育長 何かご質問等ありませんでしょうか。感想でも構いません。

園田委員 感想にもなりますが、私は今回初めて出席させていただきました。本当にとってもいい式典だったと思います。私事ですが、子どもが 3 年前と昨年に出席して祝ってもらいました。私は参加しなかったのですが、今回の式典を見て、参加すればよかったなど少し後悔したところです。

それから、紙屋小学校の児童 2 名が挨拶をしてくれて本当に嬉しく思いました。

もう一つですけれども、お世話になった先生方のメッセージのコーナーがあったと思いますが、紙屋地区の子ども達には、メッセージがなかったよ

うな感じでした。私の子どもに聞いたところ、式典でそれが一番印象に残ったと話していました。多分、実行委員に紙屋地区の子どもがいなかったからだと思像しますが、そこをお聞きしたいです。

久保田社会教育課長 恩師からのメッセージにつきましても、園田委員がおっしゃるように、実行委員が中心となって、各学校で自分たちで調べて、声をかけて撮影をしてという形になっておりますので、どうしても実行委員が関わりを持った先生方になってしまっているのが実情です。今回は4校の出身の子どもさんたち9名で活動していただいておりますので、やはり全体を網羅するというのはなかなかできなかった部分もあると思います。ご意見として承りまして、次年度以降、実行委員を募る際にはできるだけ広い学校で実行委員の募集ができるような進め方をしていきたいと思っております。

園田委員 できるだけ満遍なく、皆さんに先生たちのメッセージが届くように、できればお願いしたいと思います。

中屋敷教育長 そこは大事なところだと思います。実行委員が4校だったからでは納得感がないと思います。実行委員に負担がかかるかもしれないけれども、その分、スタートを早くすればカバーできるのではないかと思います。関わった先生は市内の学校、あるいは高原町、えびの市など少し範囲を拡げればいると思いますので、そこは十分に配慮していただきたいと思っております。他にありませんでしょうか。

大部菌教育長職務代理者 感想ですが、運営もすごくスムーズで、式典も大変厳粛でよかったと思います。ただ、成人者を代表して宣誓の言葉を言うときに、子どもたちがどのような気持ちで臨んだかわかりませんが、二十歳の祝いであるということで、自分が成人者となるんだ、これからどう生きていくべきかとしっかりと自覚を持って考える場としてとらえて欲しいと思っておりました。式典に出席した保護者の「よかったです。」との声を聞いてほっとしました。

成人式のあり方も、参加する子どもたちも親も、少し考えた方がいいのかなと感じました。

それから、参加できなかった人に向けて、例えばライブ配信ができればいいと思っておりました。他の自治体はやっているところもあるようです。

久保田社会教育課長 委員がおっしゃるように、二十歳の誓いは、二十歳になったことを自覚し、これからの誓いを述べるよう、代表者をお願いしたいと思います。ライブ配信につきましては、文化会館の環境等の確認も含めて、リアルタイムでできる方法を模索したいと思います。貴重なご意見ありがとうございます。

中屋敷教育長 ほかにありませんか。(はい)
それでは、次回の定例会についてお願いします。

今西調製職員 2月の定例会につきましては、定例日であります2月15日水曜日、午後3時30分から市役所3階 第3会議室で開催をさせていただきたいと考えております。

なお、例年であれば、今回の定例会で、来年度からの規則改正等の議案を提出させて頂くのですが、4月からの組織改編に伴いまして、規則等の一部改正案を精査しているところですので、2月定例会で提出させていただきたいと思っております。2月定例会は少し議案が多くなる可能性がございます。よろしく願いいたします。

中屋敷教育長 それでは、これで令和5年第1回の定例教育委員会を終わりたいと思います。お疲れさまでした。

閉会 16:30

教育長

教育長職務代理者

委員

委員

委員

調製職員